

# 北海道と三重県との交流連携について

令和2年2月  
環境生活部文化振興課

## 1 趣 旨

平成30年度の北海道命名150年や松浦武四郎生誕200年を機に、松浦武四郎にかかる企画展の巡回展示など新たな取り組みが行われ、北海道と三重県のつながりが再確認されました。

こうしたなか、今年4月には「民族共生象徴空間ウポポイ」がオープンすることもあり、北海道と三重県が松浦武四郎や松浦武四郎に関わりの深いアイヌにかかる文化関係の交流事業を進めることとしました。

## 2 交流連携の方向性

北海道と三重県が、次の3項目により、それぞれが事業展開し、松浦武四郎やアイヌ文化などを通じた交流を進めていきます。

### (1) 松浦武四郎を通じた文化振興

- 博物館等における情報発信や学習機会の提供
- 博物館等における協力関係の構築

### (2) アイヌ文化の理解促進

- アイヌ文化の情報発信や学習機会の提供
- イベントなどでのPRの展開

### (3) 住民による文化交流の促進

- 子どもたちの教育旅行などを通じた交流の促進
- 市町村の友好都市連携などを通じた文化交流の促進

## 3 合意日時等

(1) 日 時 令和2年2月22日(土) 16:20~16:50

(2) 場 所 松浦武四郎記念館 映像展示室  
(三重県松阪市小野江町383番地)

※ 当日は翌日の「武四郎まつり」の準備のため閉館中  
報道関係者のみ入館可能

(3) 出席者 北海道知事 三重県知事 松阪市長

(4) その他

- ・合意に先立ち、松浦武四郎記念館で開催中の特別展「蝦夷漫画の世界」を両道県知事が観覧(16:00~16:20)
- ・合意後は、白老アイヌ協会のみなさんによるムックリ演奏と古式舞踊の披露
- ・合意翌日の23日に開催される「第25回武四郎まつり」のオープニングセレモニー(10:00~10:35)に北海道知事、三重県副知事、松阪市長が出席し合意披露

(文化振興課 大野 真実 【直通】011-204-5215、【内線】24-403)